

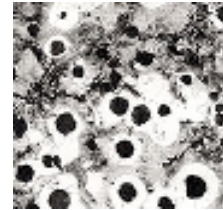
ダクタイル鑄鉄用 高品質  
低酸化物 低ドロス黒鉛球状化剤  
(マテリアル)シリーズ

# MCRプレミアム球状化剤

MCRシリーズ プレミアム球状化剤は、ダクタイル鑄鉄用低酸化物、低スラッグ、低ドロスのプレミアム球状化剤です。MCRシリーズは元素シリコンに基礎として、マグネシウム、カルシウム、レアアース等を配合し、精錬加工を通して、独自の技術で製造されたものです。

## MCRシリーズの優れた特徴

- ☆ 低酸化物が少ないことによって、ピンホール不良が減少する。
- ☆ 溶湯の流動性を良くさせ、ノロ噛み等の欠陥が防止する。
- ☆ 球状化均一で、チルを削減する。



## MCRシリーズの成分表

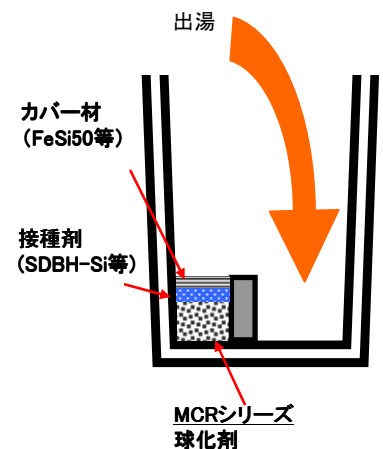
品名	成分(%)					
	Si	Mg	Ca	RE	Al	Fe
MCR-3.5	45~55	3.5±0.2	1.5±0.2	0.8~1.2	0.5max	Bal
MCR-3.8	45~55	3.8±0.2	1.8±0.2	1.2~1.6	0.5max	Bal
MCR-4.5	45~55	4.5±0.2	1.5-1.9	1.5~1.9	0.5max	Bal
MCR-4.8	45~55	4.8±0.2	1.8-2.2	1.8~2.2	0.5max	Bal
MCR-5.0	45~55	5.0±0.2	2.0-2.4	1.8~2.2	0.5max	Bal
MCR-5.5	45~55	5.5±0.2	2.0-2.2	2.0~2.4	0.5max	Bal
MCR-6.0	45~55	6.0±0.2	2.5-2.9	2.2~2.6	0.5max	Bal

- ☆ 粒度：1-6mm、2-12mm、3-20mm、5-25mm、5-30mm、10-35mm
- ☆ 荷姿：25kg/PE袋、500kgフレコン、1tフレコン

※お客様のニーズによって、御指定成分の受注生産も受付致します。

## MCRシリーズの使用法・注意点

- ☆ 一般的に、溶湯重量に対して、球状化剤を**0.9~1.5%**添加する。  
(ご注意 \*キューボラ:1.4~1.6% 中周波誘導炉:0.9~1.5%)
- ☆ 合金化Mgを使用する場合、球状化処理方法として、3つあります。
  - 1) サンドイッチ添加法
  - 2) プランジング法
  - 3) インモールド法
 現在、一般的にサンドイッチ添加法を認められて、最も多く実用されています。  
右図のようにMCRシリーズをポケットに投入してから、接種剤とカバー材でカバーします。溶湯はポケット部に直接当たらないように速やかに注入します。
- ☆ 黒鉛球状化処理をする溶湯の温度が1300~1550℃である。
- ☆ 球状黒鉛溶湯の接種処理について、以下の効果が得られます。
  - 1) 強度の増加
  - 2) 黒鉛粒数を増加させフェライト化を促進する
  - 3) チル化の防止
  - 4) 鑄物の引け巣の防止
- ☆ 接種材としては黒鉛化促進元素であるSiを主体としたFe-Si(75%)合金などが多く用いられる。Ca-Si合金も良く使われています。



南陽マテリアル 株式会社

〒440-8041 静岡県浜松市南区寺脇町716  
TEL 053-444-3311 FAX 053-444-3312  
営業部 柏 鳳(バイ フォン)